

特集 寝具寝装モノ作り

リユクス

生産・物流の一貫体制構築

省人化・効率化を追求

寝装・インテリア企画製造のリユクス(大阪市西区)は、日本と中国に生産・物流拠点をもち、企画から製造、検品、物流まで自社グループによる一貫体制を構築している。国内需要が低迷する中、省人化・効率化を追求し、生産性を高めて対応する。

自動キルティング機導入

リユクスは、中国に合併したのが、需要の高まりから20の寧波明輝寝具(浙江省)、年7月に設備を追加して生

日中間でダブルフォロ

「24年問題」見据え設備投資

検品・物流機能を持つ点を稼働した。もリユクスの強みに挙げ、廈門支店は従業員約90人のグループ会社のロジックで、日本人常駐者、中国人

安丘徳隆寝装用品はふとんカバーや敷パッド、キルトトケットを生産する。日本向けが主力で、ふとんカバーは年間400万枚を手掛ける。2017年に山東省済寧市にキルティング工場を新設し、18秋冬向けから本格稼働した。21年7月にはコンフォーターキルトマシン2台を導入し、肌ふとんなどの対応力を高める。



安丘徳隆寝装用品



ロジック

青島友都国際物流は19年1月に同省内で移転新築し、従業員約80人。さらに18年8月、山東省棗庄市に従業員100人規模の分室

減に努める。圧縮するとへを重視(金子忠正社長)したりやすくなるが、復元力

寧波明輝寝具はウレタン連続発泡機1台、モールド成型機5ライン、圧縮機7

23年に入って自動キルティングマシン7台を導入した。日本の寝具・インテリア市場が低調なこともあり、生産の省人化、効率化



青島徳隆紡織

「J∞クオリティ」企業認証も取得している。

する。年間生産能力は枕約300万個、マットレス約80万枚に上る。18年からスプリングマットレスも生産する。物流コスト上昇への対応や作業効率化を図るため、20年に自動圧縮機3台を導入した。

販売先は欧米向けが70%、日本向けが30%だった

内協力工場も含めて年間約25万枚の生産体制を構築する。リユクス(生地の販売)と、リユクス工房(寝装品縫製)は20年1月純正国産表示制度「J∞クオリティ」

中間の一貫管理を実現している。

24年4月1日から、トラックドライバーの時間外労働時間の上限規制が強化される「2024年問題」への対応も進める。ドライバ

「不足や輸送停滞を見据え、倉庫を設ける予定で顧客の利便性を高める。

「クリステイ」ブランド独占販売

「スマセル」と資本業務提携

製品では、ライセンスブランドの展開を積極的に進める。英国の歴史あるタオル・寝具ブランド「クリステイ」の国内独占販売権を取得済み。クリステイは格

公式タオルとして採用されている。ウィンブルドン

さらには生地や繊維製品の在庫を売買できるB to B

19年に結んだ。スマセルへの出資を通して、ホームファッション分野の取引先の在庫問題に対応し、環境負荷低減につなげる。

20年に買収した中東などの民族衣装向けに国産プリント生地を輸出するダイゴ(同)とのシナジー効果も



Find The Comfortable Living

快適な生活を創造する

常に新しい価値観で、機能的でデザイン性のあるホームファッションをすること。



株式会社リユクス 〒550-0005 大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル TEL: 06-6541-1551 FAX: 06-6541-1558